

宮城県看護協会 石巻支部 活動報告

まちの保健室事業開催

令和5年
10月21、22日

ひがしまつしま市民文化祭へ出店いたしました！

石巻支部では「まちの保健室事業」として10月21・22日の2日間、ひがしまつしま市民文化祭へ出店をいたしました。

石巻支部の役員が健康相談や、血管年齢・肌年齢・体脂肪の各測定を実施し、地域の方々の「病院に行くほどではないけど、ちょっと気になる」など健康の不安についての相談に乗る事が出来ました。

参加者は2日間で341名となり、多くの方に相談を受けていただくことが出来ました。また、そのほかにも「かんごちゃん」や「バルーンアート」などは子供から大人まで大人気で会場に花を添えることが出来ました。

地元で働く看護師が病院以外で地域住民と直接かかわる機会となり、小さな不安に寄り添うことで、地域と看護をつなぐ役割を果たせた2日間となったと考えます。



健康相談&測定コーナー



血管年齢や肌年齢は、年齢や男女問わず気になる方が多いようで順番待ちができるほどでした。

かんごちゃん&バルーンアート



バルーンアートに挑戦しましたが、なかなか難しかったです🐱
かんごちゃん、大人気でした！

コロナウイルス感染拡大に伴い、地域の方々と触れ合う機会が少ない状況が続いていましたが、今回数年ぶりにまちの保健室を行うことができました。コロナ禍のために活動ができなかった私達役員も、やっと本格的に活動ができるようになり嬉しく思います。現役員はまちの保健室開催が初めてであったため、試行錯誤しながら取り組みましたが、地域の方々に喜んでいただけたようで本当に良かったです。

